

# いわき農林水産ニュース

令和3年4月号（第194号）発行 4月28日

ふくしまからはじめよう。

『食』と『ふるさと』新生運動ニュース



今年は例年のない早さで  
梨の花が咲いています！  
収穫をお楽しみに！

## 目次

- ・【新年度を迎えて】いわき農林事務所長 新任挨拶 ・p.1～  
〔各種取組の実績（3～4月分）〕……………p.2～  
〔お知らせ・連載記事〕
- ・いわき地方の農林水産物モニタリング検査結果 p.4
- ・いわき地方の出荷制限等品目……………p.4
- ・山菜等の出荷制限について……………p.4
- ・「目指せ！ 農作業事故ゼロ」  
春の農作業安全推進期間が始まりました……………p.5
- ・「緑の募金」にご協力をお願いします……………p.5
- ・林野火災にご注意！……………p.5
- ・高校生発！いわきテイクアウトメニュー開発  
優秀レシピ紹介コーナーVol.1……………p.6～
- ・転入者一覧・新規採用職員からひとこと……………p.8
- ・GAP コーナー……………p.9
- ・6次化商品紹介……………p.10

## 新年度を迎えて

## いわき農林事務所長 新任挨拶

【撮影場所】

(株)磐城高箸（いわき市田人町）

〔(株)TOKIOのメンバーも  
座ったベンチです！〕

このたび、4月の人事異動で福島県いわき農林事務所長に着任いたしました岡部 広承（おかべ ひろつぐ）と申します。

いわき地方での勤務は2年ぶり3回目となります。着任後、いわき市役所を始め農林業に携わる関係機関・団体の方々や生産者の方々と接してまいりましたが、いわき地方の活性化に向けた前向きな熱い思いを伺い、改めていわき地方の農林業の復興・創生のために、私の立場で出来ることにしっかり取り組んでいかねばと、身の引き締まる思いです。

令和3年度、県では「東日本大震災・原子力災害からの復興」「持続的な発展を支える強固な基盤の確保」「安全で魅力的な農林水産物の提供」「活力と魅力ある農山漁村の実現」のための各種事業に重点的に取り組むこととしております。

いわき地方においては、日照時間が長く温暖な気候という強みを活かした施設園芸の生産拡大、いわき梨の海外輸出、農林産物の生産に関わる方々の第三者認証 GAP 等の取得、農地集積によるほ場整備や農林道等の着実な整備など、様々な取組を支援してまいります。

さらに、県内随一の林業地域である当地方の成熟した森林資源の効率的な活用に向けた新たな取組を積極的に支援してまいります。

まだまだ新型コロナウイルス感染症は収束の域に達しておらず、市民生活にも大きな影響が出ています。私たちも基本的な感染症対策の徹底に努めながら業務を進めてまいります。

結びに、今後とも、いわき地方の農林業の復興・創生を進め、より良い地域を形成するために、「サンシャインいわき！笑顔あふれる農林業をめざして！！」のキャッチフレーズのもと、関係機関と連携を図りながら、職員一同、現場主義を貫き取り組んでまいりますので、皆さまのご理解とご協力を賜りますようお願い申し上げます、挨拶とさせていただきます。

どうぞよろしくお願いいたします。



〔いわき農林事務所長  
岡部 広承〕

## 森林保全巡視員辞令交付式を開催

〔4月1日(木)〕

県いわき合同庁舎において、森林保全巡視員辞令交付式をとり行い、いわき農林事務所長より1名の方に辞令を交付しました。その後、いわき地方森林パトロール協議会を開催し、巡視業務の進め方について関係機関との情報交換を行いました。

森林保全巡視員には今後1年間、いわき地方の保安林や県営林において、森林内の気象害や病虫害の発見、無許可の伐採や開発行為の発見といった巡視活動とともに、入山者に対する山火事防止などの啓発活動をしていただくこととしております。  
(森林林業部)



(森林保全巡視員辞令交付式)

## 農事功績者を囲む座談会

〔3月9日(火)〕

公益社団法人大日本農会が主催する「農事功績者を囲む座談会」がオンラインで開催され、大和田正幸氏(農事組合法人大野水耕生産組合 代表理事)が野菜部門を代表して講演されました。

本座談会は毎年開催され、農事功績者表彰を受けた全国の生産者から部門毎に代表的な1経営体が講演し、関係機関等と農政に関する意見交換を行います。

大和田氏からは、これまでの経営発展の経過、活動実績、今後の課題等について熱いお話をいただきました。

特に、行政に対しては「施設園芸を始める新規就農者に対しては、技術的な支援に加えて、初期投資等を助成する支援事業の充実が必要」とこれまでの経験に基づくご意見をいただきました。

当部としては、大和田氏のような地域を牽引する農業者の経営発展を継続的に支援していくとともに、新規就農者等への技術支援、助成事業活用支援等を行い、地域農業の担い手育成に努めてまいります。  
(農業振興普及部)



(座談会の様子①)



(座談会の様子②)



## いわき地方農業災害対策会議

〔3月22日(月)〕

県いわき合同庁舎において管内の関係機関・団体を参集し、いわき地方農業災害対策会議を開催しました。

会議では、令和2年度の農業気象災害の発生状況や、令和3年度における災害発生時の体制などについて確認と協議を行いました。

また、農作物の凍霜害を未然に防止するため、いわき地方防霜対策本部を設置しました。

現在、暖冬の影響で農作物の生育が進んでおり、特に日本なしでの凍霜害が心配されることから、防霜対策本部の設置開始を例年よりも早め、3月22日から5月31日の設置期間としました。

また、会議終了後は、当所入口に防霜対策本部の看板設置を行いました。霜注意報の発令時に注意喚起を呼びかけるとともに、農作物の被害状況の確認や被害軽減のための技術対策を講じてまいります。

今年度も農業災害が無いことを祈るとともに、万が一の災害発生時には、関係機関・団体と連携し、迅速な対応を進めてまいります。(農業振興普及部)



(防霜対策本部看板設置の様子)

## ふくしま県GAP認証書交付式

〔3月29日(月)〕

水稻生産者の鈴木一成氏及び草野庄一氏、並びにきのこ生産者の有限会社ユウが3月22日にふくしま県GAP(FGAP)認証を取得し、3月29日の認証書交付式でいわき農林事務所長から認証書が手渡されました。

鈴木氏は「2年前のいちご(団体認証)に引き続き、今回新たに米で認証され、ありがたい」、草野氏は「形だけではなく、実態の伴う米の生産に繋げていきたい」、有限会社

ユウ代表取締役の中島康雄氏は「次回もスムーズに審査をクリアできるよう頑張りたい」と抱負を語りました。認証取得をきっかけに、いわき市産の農産物が地域内外へPRされるとともに、今後の皆さまの活躍が期待されます。

当部としては、GAP認証取得による経営改善、販売力の強化等を支援するとともに、今後もGAP認証取得を推進してまいります。(農業振興普及部)



(認証書交付式の様子)

## お知らせ

### いわき地方の農林水産物モニタリング検査結果（令和3年3月分）

#### □ 農林畜産物の検査結果

令和3年3月の農林畜産物モニタリング検査では、6品目 27 検体を検査し、全ての検体について放射性セシウムが検出されませんでした。内訳は（表1）のとおりです。（企画部）

（表1）品目と検体数

菌床しいたけ（施設）8、菌床なめこ（施設）2、わらび（栽培）6、ふきのとう（野生）2 牛肉8、原乳1
---

#### □ 海産魚介類の検査結果

令和3年3月の水産物モニタリング検査では、142 検体の魚介類を検査し、全ての検体について放射性セシウムは検出されませんでした。（水産事務所）

### いわき地方の出荷制限等品目

令和3年4月19日現在、いわき地方の農林畜水産物のうち、出荷が制限等されている品目は（表2）のとおりです。

出荷制限等品目は、出荷・販売だけでなく、宿泊施設等での提供や加工用原材料として使用することもできません。また、自主検査等により基準値（100Bq/kg）以下であっても出荷・販売はできませんのでご注意ください。（企画部）

（表2）農林畜水産物の出荷制限等品目（令和3年4月19日現在）

制限、自粛	区分	品目
出荷制限	山菜	たけのこ、ぜんまい、たらめ（野生のものに限る）、わらび（野生のものに限る）※ こしあぶら
	きのこ	原木なめこ（露地）、野生きのこ
	海産魚介類	クロソイ
出荷自粛	山菜	さんしょう（野生のものに限る）

※わらび（栽培）で出荷・販売できるものは、安全性が確認されたほ場で生産されたものに限ります。  
（市内該当生産者 15 名のみ）

### 山菜等の出荷制限について

山菜が発生する時期を迎えましたが、いわき市においては、山菜の一部が出荷制限等の対象となっていますので、採取者や直売所担当者の皆さまにおかれましては、次の点に留意するようお願いいたします。

#### 1 出荷制限について

現在、いわき市産の山菜のうち、出荷が制限等されている品目は上記（表2）のとおりです。これらの品目は地域全体としての安全性が確認されていないことから、出荷制限等は今シーズンも継続しています。そのため、

- 団体や個人における自主検査により基準値（100Bq/kg）以下であっても出荷や販売等はできません。
- 無償の譲渡や、インターネット（フリマアプリ等）による個人売買も出荷に該当するため、できません。
- 出荷・販売だけでなく、飲食店や宿泊施設等での提供や加工用原材料としても使用できません。

なお、出荷制限等品目は市町村ごとに定められていますので、他の市町村の状況は県HP「ふくしま復興ステーション」(<https://www.pref.fukushima.lg.jp/site/portal/mon-kekka.html>)で確認してください。

#### 2 出荷制限等品目以外の山菜について

県において緊急時環境放射線モニタリング検査を実施しており、今シーズンのモニタリング検査結果を確認のうえ出荷・販売するようお願いいたします。モニタリング検査の結果は、新聞や県HP「ふくしま復興ステーション」で公表されます。（森林林業部）



## 「目指せ！ 農作業事故ゼロ」春の農作業安全推進期間が始まりました

4月1日から5月31日までは、春の農作業安全推進期間です。

春は農作業が本格的に始まる季節ですが、トラクターや耕うん機等、農作業機械を使用する機会が増えることから、農作業事故が発生しやすい季節でもあります。初めて農作業を行う方、ベテランの方を問わず、ふとした瞬間に農作業事故は発生してしまうものです。

農作業時にはこまめに休憩を取り、無理のないスケジュールで作業を行うことが重要です。また、農作業機械を取り扱う際は、使用中はもちろん使用前後の安全確認をしっかりとお願いします。

農作業事故ゼロを目指し、農作業安全運動に取り組みましょう！

県民の皆さまにおかれましては、トラクター等が道路を走行する際はご配慮いただき、農作業安全にご協力をお願いします。  
(農業振興普及部)

## 「緑の募金」にご協力をお願いします

4月1日から5月31日までは、「緑の募金運動推進期間」です。

令和3年度は「復興 ふくしま！ 緑の募金」をスローガンに、募金活動が行われています。期間中に集められた緑の募金は、緑豊かな潤いのある美しいふくしまのため、緑化の推進、次代を担う青少年の育成、森林ボランティア活動の支援などに使われることから、「緑の募金」にご協力いただきますようお願いいたします。  
(森林林業部)



## 林野火災にご注意！

「あなたです 森を火事から 守るのは」

新年度が始まりましたが、空気が乾燥しているこの時期は火災が発生しやすく、強風時には大面積に広がる恐れがあります。

2月10日～5月10日の期間は、いわき地区の山火事防止強化月間（春期）に設定されており、関係機関や団体と共に、県民の皆さまや入山者等に山火事防止の広報活動を行っています。

ひとたび林野火災が起きれば貴重な財産が失われることになり、失火の場合は森林法において森林の延焼に対する罰則規定があります。

また、消失した森林の回復には長い年月と多くの労力が必要となります。

林野火災の原因別件数のうち人為的な要因が6割以上を占めていることから、山では「火を使わない」ことを心がけて、火事を起こさないよう十分注意してください。(森林林業部)



お家で  
つくってみよう!

高校生発!いわきテイクアウトメニュー開発  
優秀レシピ紹介コーナー Vol.1

昨年度当所では、地元産農林産物の魅力を発信するため、市内の高校生と飲食店等が共同でいわき産トマト、ネギ、きのこ、米(Iwaki Laiki)を活用したテイクアウト商品を開発する事業を実施しました。

今回は、応募のあった52作品のうち、飲食店で商品化された「ネギだく和風パスタ」と「きのこシュウマイ」のレシピを紹介します。

なお、各テイクアウト商品の飲食店での提供は既に終了しています。それぞれご自宅で作って楽しみください。

酒と食の工房 ピッコロ  
商品化レシピ

# ネギだく和風パスタ

品川 愛梨さん、土田 亜美さん、山本 瑠捺さん

福島県立磐城農業高等学校 3年(応募時)

調理時間:60分

食材費(4人分相当)1,200円



### 材料

スパゲッティ .....400g  
 長ねぎ .....3本  
 しめじ .....1パック  
 エビ(冷凍) .....16尾  
 しょうが .....1/2個  
 赤唐辛子 .....2本  
 青ねぎ .....適量  
 オリーブ油 .....大さじ8  
 みりん .....大さじ3  
 しょう油 .....大さじ5  
 塩 .....適量

### 作り方・手順

- ①. 長ねぎは1.5cmの長さに切り、フライパンでこんがり焼く。
- ②. エビは解凍し、しめじはばらばらにほぐし、フライパンで軽く炒める。
- ③. スパゲッティをゆで始める。
- ④. フライパンにみじん切りにしたしょうが、小口切りにした赤唐辛子、みりん、しょう油、塩、オリーブ油を入れ、ソースを作る。
- ⑤. ④にスパゲッティのゆで汁大さじ5を加え、フライパンをゆすりながらなじませ、とろりとさせる。
- ⑥. ゆであがったスパゲッティと①・②・⑤を合わせて、全体によく和える。
- ⑦. 器に盛り付け、小口切りにした青ねぎをたっぷりのせたら完成

### 作品のPRポイント

ねぎがメインのパスタを作りました。  
 ねぎは免疫力アップなどの効果があり、しょうがを使っているため体もあたたまり、冬にぴったりのパスタです。  
 しめじやエビなど具たくさんなので、おなかもちっぴいになります。たくさんの人に食べてもらいたいです。

中華料理 華正樓  
商品化レシピ

# きのこシュウマイ

岩谷 咲さん、宇羽野 桜さん

福島県磐城第一高等学校 1年 (応募時)

調理時間: 40分

食材費(4人分相当) 750円



## 材料

豚ひき肉 ……………300g  
長ねぎ ……………8cm  
しいたけ ……………3個  
玉ねぎ ……………1/2個  
片栗粉 ……………大さじ1  
しょうが ……………1片  
鶏がらスープの素 ……………小さじ2  
オイスターソース ……………小さじ1/2  
砂糖 ……………小さじ1/2  
しょう油 ……………小さじ1/2  
ごま油 ……………小さじ1/2  
塩・コショウ ……………少々  
焼売の皮 ……………20枚  
キャベツ ……………適量

## 作り方・手順

- ①. 長ねぎ、しいたけ、玉ねぎをみじん切りにする。
- ②. 玉ねぎに片栗粉をまぶす。しょうがはすりおろしておく。
- ③. ボウルに豚ひき肉、長ねぎ、しいたけ、玉ねぎ、鶏がらスープの素、オイスターソース、砂糖、しょう油、ごま油、塩・コショウ、すりおろしたしょうがを入れて、よく混ぜる。
- ④. ③を焼売の皮で包む。
- ⑤. せいろにキャベツ適量を敷き、中火～強火で5分蒸したら完成。

## 作品のPRポイント

きのこが苦手な人でも食べられるように、しいたけをみじん切りにして、しっかりと味をつけました。玉ねぎはみじん切りですが、食感が残るように少し大きめにしておきました。

今月号から「高校生発！いわきテイクアウトメニュー開発」の優秀レシピを紹介していきます。

今後も折を見て(スペースの都合によりですが…)掲載しますので、皆さまも是非作ってみてください！

私も早速2つとも作ってみました！案外上手にできていると思いませんか？(笑)





**転入者一覧**

4月から、いわき農林事務所・水産事務所・水産海洋研究センターへ着任した職員を紹介します。

**<いわき農林事務所>**

職名		名前
所長		岡部 広承
総務部	主幹兼副部長兼 総務課長	鈴木 伸広
	専門技術管理員	遠藤 賢治
企画部	企画部長	藤原 かおり
農業振興普及部	主幹兼副部長	荻野 智代
	主査	諸橋 武明
	副主査	大河原 浩光
	技師	飯尾 友和子
農村整備部	専門員	荒井 義光
	農村整備課長	荻野 浩一
	主任主査	宮島 浩昭
	主事<新規採用>	仲川 和哉
森林林業部	技師<新規採用>	鳴川 裕人
	森林林業部長	國分 真悟
	林業課長	松本 文章
	主任主査	成井 伸司
	主査(林業課キャップ)	菅野 陽美
	主査(森林土木課キャップ)	渡辺 真紀夫
技師	白川 浩司	
技師<新規採用>	風間 廉大	

**<水産事務所>**

職名	名前
主幹兼次長(総務) 兼総務課長	大和田 勝紀
主任主査	千代窪 孝志
副主査兼一等機関士	佐々木 和幸
副主査	渡邊 亮太
主事	川田 菜優
専門員	坂本 純一

**<水産海洋研究センター>**

事務長	鈴木 聡
放射能研究部長	渡辺 透
主任研究員	池川 正人
主任研究員	富谷 敦
研究員	渡部 翔
技師兼二等機関士	穴戸 竣哉

**いわき農林事務所新規採用職員からひとこと**

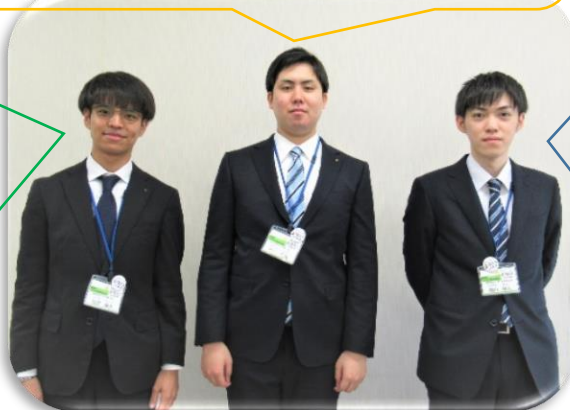
**農村整備部  
主事 仲川 和哉**

農村整備部に配属となりました仲川和哉です。  
いわき市についてはまだ右も左もわからない状態です。業務についてもわからないことだらけで大変な日々を過ごしておりますが、自分の  
できることから着実に一生懸命頑張っていこうと思います。



**森林林業部  
技師 風間 廉大**

森林林業部に配属となりました風間廉大です。  
いわきでの生活は初めてですが、いわきの林業に関わっていけることをうれしく思います。  
一日でも早く役に立てるよう真面目に取り組み、いわきでの新しい生活も楽しみつつ頑張っていきたいと思っております。  
よろしくお願いします。



**農村整備部  
技師 鳴川 裕人**

農村整備部に配属となりました鳴川裕人です。昨年度まで秋田県に住んでいたため、まるで本当のハワイに来たかのように感じています。いわきのような素晴らしい大きな街を、さらによくするために精一杯頑張っていきたいと思っておりますのでよろしくお願いします！



# GAP コーナー

## GAP (Good Agricultural Practice) : 「農業生産工程管理」

### 第3回いわき地方GAP推進協議会

〔3月24日(水)〕

県いわき合同庁舎において、「第3回いわき地方 GAP 推進協議会」を開催し、構成員である(株)平果、(株)マルト商事、(生協)パルシステム福島、JA 福島さくらいわき地区本部、いわき市とともに、管内の認証 GAP 取得状況や令和2年度の活動実績、令和3年度の活動計画について協議しました。

流通事業者からは、「認証 GAP 取得数は年々増加しているが、GAP 農産物専用の販売棚設置やイベント開催等のためにはより多くの品目での取得が必要」との意見が出され、今年度も継続的に認証取得支援を行う計画が承認されました。

また、これまで各イベント等で消費者に実施したアンケート結果からは、「GAP を知っていた」と回答した割合は 3 割程度にとどまっています。今年度以降は、消費者の GAP に対する理解促進のため、啓発活動を継続的に実施していくとともに、流通業者と連携し、販売側からの GAP の情報発信や推進活動を実施してまいります。

引き続き、いわき地方 GAP 推進協議会の体制のもと、GAP の普及推進に努めますので、よろしくお願いいたします。

(農業振興普及部)



(会議の様子)

### トピック

#### 3月のいわき地区の漁模様

3月のいわき地区の水揚量は約 113 トンで、前年同月と比較して 20%増となりました。主な水揚魚種は、ヤリイカ、キアンコウ、ムシガレイ、ヒラメ、マアナゴでした。

前年同月と比較して、底びき船ではヤリイカやキアンコウ、小型船ではイシカワシラウオの水揚量が大きく増加したことが、全体の水揚量の増加へと繋がりました。

震災以降継続してきた試験操業が令和3年3月31日で終了し、4月以降は本格操業への移行期間となります。移行期間では、漁業協同組合ごとに本格操業に向けて課題を解決し、水揚量の増大に努めていくこととなっており、今後ますますの水揚量の増大が期待されます。

引き続き、より一層のご支援をお願いいたします。

(水産事務所)



(久之浜魚市場での入札風景)



(水揚げされたヤリイカ)

こだわりと美味しさがつまった  
いわき自慢の6次化商品をご紹介します！

小名浜海星高校水産クラブでは、地元いわきの海や魚について知ってもらうために、市内の小学生と協力して「いわきの郷土料理ポーポー焼きをそのままふりかけにした「ポーポーフリフリ」を開発しました。

この商品は、「海と日本プロジェクト Sea 級グルメスタジアム(小学生に海への関心を高めてもらい、地元の魚を活用したオリジナル商品を開発する日本財団主催の取組)」の中で生まれました。「常磐もの」を代表する魚であるサンマに焦点を当て、郷土料理であるポーポー焼きをもっと多くの方に楽しんでほしいという思いが込められています。

(有)上野台豊商店(小名浜)の「さんまポーポー焼き」の原料をそのままフリーズドライ加工することで、しっとりとした食感に仕上がります。新鮮なサンマと味噌の香ばしい風味を味わうことができます。ご飯にかけるのはもちろん、パスタやサンドイッチに使うなど様々なアレンジをお楽しみいただけます。

パッケージデザインにもこだわり、イベントに参加した小学生が制作したサンマの魚拓をデザインに使用しています。

市内のJA福島さくらの直売所各店舗や小名浜海星高校、楽天市場でお買い求めいただけます。ぜひご賞味ください！



**ポーポーフリフリ**  
 <販売価格>  
 1パック 100g  
 500円(税込)

水産クラブの生徒さん

福島県立小名浜海星高等学校  
 住所:いわき市小名浜下神白字館ノ腰153(水産校舎)  
 TEL:0246-54-3001  
 Web:https://onahamakaisei-h.fcs.ed.jp



あ と が き

少し肌寒い日もありましたが、だんだんと暖かく春らしい季節となってきました。

いわき農林事務所・水産事務所・水産海洋研究センターでは新たなメンバーを迎え、新年度が始まりました。

まだまだ、世の中の先行きが不安定な状況ですが、当所ができることに全力で取り組んでまいります。

今年度もいわき農林水産ニュースでは、いわきの農林水産業に関する情報を幅広くお伝えしますので、よろしく  
 お願いします。(担当 T.S)

◎ 皆様からのご意見・情報をお待ちしております。  
 福島県いわき農林事務所 企画部 地域農林企画課  
 〒970-8026 福島県いわき市平字梅本15番地  
 (県いわき合同庁舎 3階)  
 T E L (0246)24-6152 F A X (0246)24-6196  
 U R L http://www.pref.fukushima.lg.jp/sec/36270a/



いわき農林水産ニュース